

### 3. 国際人間学部 こども学科 履修要項

#### (1) 授業科目と卒業要件単位

次の各授業科目から規定以上の単位を修得し、卒業要件単位を満たさなければなりません。

基礎教育科目 24 単位以上

人間的成長を促す領域 12 単位以上 (必修7単位を含む)

情報の活用と表現力を高める領域 8 単位以上 (必修8単位を含む)

専門教育科目 108 単位以上 (必修28 単位を含む)

合計 132 単位以上

#### (2) 他学部・他学科科目の履修修得による単位の認定

本学のこども学科以外の学部・学科で開講されている授業科目を履修して修得した単位のうち最高 20 単位までを、他学部・他学科科目としてこども学科の卒業要件単位に認定できます。

対象となる科目など詳細については、必ず学生支援課に問い合わせてください。

#### (3) 本学において修得した単位以外の単位の認定

学則第 27 条、第 28 条及び第 29 条に基づき、次の単位を自由科目としてこども学科の卒業要件単位に認定できます。単位の認定は教授会の議に基づき、認定単位数は、合わせて 60 単位を超えない範囲とします。

自由科目として受講可能な科目や受講方法、認定申請手続等については、必ず学生支援課に問い合わせてください。

- ① 本学入学後に、本学が鹿児島県内の大学・短期大学と締結した「単位互換協定」に基づいて履修修得した協定校の授業科目の単位
- ② 本学入学後に、本学が鹿児島純心女子短期大学と締結した「学園内科目等履修協定」に基づいて履修修得した鹿児島純心女子短期大学の授業科目の単位
- ③ 大学以外の教育施設等における学修による単位 (詳細は別に記載)
- ④ 本学入学前に他大学・短期大学において既に修得した単位

#### (4) 大学以外の教育施設等における学修の単位認定について

学則第 28 条及び第 29 条第 2 項の規定に基づき、大学以外の教育施設等の学修のうち日本語ワープロ試験 (日本情報処理検定試験協会主催) 3 級以上に合格した学生については、1 年前期に開講している「基礎情報処理」の科目 1 単位を認定します。

- ① こども学科入学前に取得した資格も、入学後に取得した資格と同様に認定の対象となります。
- ② 日本語ワープロ検定以外 (例えば、日商ワープロ検定など) の検定でも、基準を満たしていれば認定の対象となります。これに関する審査は、合格証書をもって情報処理科目の担当教員が行います。
- ③ 成績の評価については秀・優・良・可ではなく、「認定」とします。
- ④ 単位認定を希望する者は、「単位認定申請書 (文部科学大臣が別に定める学修の成果)」に必要事項を記入し、合格証書等の写しを添えて学生支援課へ提出します。単位認定については、国際人間学部教授会の議を経て、学長が認定します。

## 国際人間学部 こども学科 開講科目

平成26年度入学生

## 国際人間学部 こども学科 履修規程 第1条第3項関係

系列	領域	分類	必修科目	選択科目	
基礎 教育 科目	人間的成長 を促す領域	建学の精神	純心講座(2) 人間の探求(2) キリスト教概論Ⅰ(2)	キリスト教概論Ⅱ(2) 聖書講読Ⅰ(2) 聖書講読Ⅱ(2)	
		人 文・社 会 科 学		哲学Ⅰ(2) 哲学Ⅱ(2) 文学Ⅰ(2) 文学Ⅱ(2) 日本文学Ⅰ(2) 日本文学Ⅱ(2) 法学概論(2) 日本国憲法(2) マス・メディア論(2) 日本史(2) 環境学習論(2) 異文化理解Ⅰ(1) 異文化理解Ⅱ(1) 民俗学Ⅰ(2) 民俗学Ⅱ(2) 家族論(2) 女性学(2) 心理学(2) 臨床心理学(2)	
		芸 術		音楽概論(2) 美術(2)	
		健 康	健康スポーツⅠ(1)	健康スポーツⅡ(1) 健康科学(2) 健康と看護(2) 食べ物と健康(2) 認知症援助論(2) 認知症援助論実習(1)	
		基 礎 教 養		課題解決法演習(2) 総合人間科学(2) ボランティア論(2)	
		就 業 力 育 成		就業力向上とキャリア形成(2) キャリアセミナー(2) インターンシップⅠ(1) インターンシップⅡ(1) 地域貢献活動Ⅰ(2) 地域貢献活動Ⅱ(2)	
	情 報 の 活 用 と 表 現 力 を 高 め る 領 域	情 報 技 術	基礎情報処理(2) 情報科学概論(2)	コンピュータ演習Ⅰ(2) コンピュータ演習Ⅱ(2) マルチメディア演習Ⅰ(2) マルチメディア演習Ⅱ(2)	
		外 国 語 表 現	総合英語演習Ⅰ(2) 総合英語演習Ⅱ(2)	中国語入門Ⅰ(2) 中国語入門Ⅱ(2) 仏語入門Ⅰ(2) 仏語入門Ⅱ(2) 独語入門Ⅰ(2) 独語入門Ⅱ(2)	
	専 門 教 育 科 目	こども学 への導入	こども学フ ィールドワーク	こども学フィールドワークⅢ(2)	こども学フィールドワークⅠ(2) こども学フィールドワークⅡ(2) こども学フィールドワークⅣ(2)
		こどもと社 会の領域	文 化	こども文化概論(2)	音楽Ⅰ(2) 音楽Ⅱ(2) 音楽Ⅲ(2) こども文化とメディア(2) こども文学(2) 海外こども文学(2) 原語で読む絵本(2)
表 現			からだを動かすあそびⅠ(2)	保育内容(表現)の理論と方法Ⅰ(2) 保育内容(表現)の理論と方法Ⅱ(2) 保育内容(言葉)の理論と方法(2) 絵による表現(2) 工作による表現(2) からだを動かすあそびⅡ(2) 言語表現(2)	
社 会 環 境				保育内容(環境)の理論と方法(2) 国際こども学(2) 現代社会とこどもの権利(2)	
保 育			子育ての原理(2) 乳児保育Ⅰ(2)	保育内容総論(2) 保育者論(2) 保育課程論(2) 保育内容(人間関係)の理論と方法(2) 乳児保育Ⅱ(2)	
福 祉			児童家庭福祉(2) 社会的養護内容(2)	社会福祉概論(2) 相談援助(2) 保育相談支援(2) 社会的養護(2)	
こどものこ ころの領域		基 礎 心 理	基礎心理学(2)	心理学の研究法(2) 心理学統計法Ⅰ(2) 心理学統計法Ⅱ(2) 心理学基礎実験Ⅰ(2) 心理学基礎実験Ⅱ(2)	
		発 達 心 理	こころの発達Ⅰ(2) こころの発達Ⅱ(2)	こころの発達Ⅲ(2)	
		臨 床 心 理	個と向き合う心理学(2)	こどものカウンセリング(2)	
		対 人 心 理		人間関係論(2) 家族支援論(2) 家族心理学(2)	
		障 害 児 心 理	障害児の支援(2)	重複障害・LD等のあるこどもの発達と病理Ⅰ(2) 重複障害・LD等のあるこどもの発達と病理Ⅱ(2) 知的障害児の心理(2) 知的障害のあるこどものカウンセリング(2)	
こどもと健 康の領域		健 康 管 理	小児保健(2)	小児保健概論(2) 小児保健実習(2) 保育内容(健康)の理論と方法(2) こどもの食事作り実践(2)	
こどもと教 育の領域		教 職		教職論(幼児・初等教育)(2) 教育原理(幼児・初等教育)(2) 発達と教育(幼児・初等教育)(2) 教育制度論(幼児・初等教育)(2) カリキュラム編成論(幼児・初等教育)(2) 道徳教育の理論と方法(初等教育)(2) 特別活動の指導法(初等教育)(2) 教育の方法・技術(幼児・初等教育)(2) 生徒指導の理論と方法(初等教育)(2) 教育相談の理論と方法(幼児・初等教育)(2) 幼児理解の理論と方法(2)	
		教 科 教 育		算数概論(2) 理科概論(2) 社会科概論(2) 家庭総合(2) 国語科教育法(2) 算数科教育法(2) 理科教育法(2) 社会科教育法(2) 生活科教育法(2) 音楽科教育法(2) 図画工作科教育法(2) 家庭科教育法(2) 体育科教育法(2)	
		障 害 児 教 育		特別支援教育概論(2) 特別支援教育課程論(2) 知的障害者教育指導法(2) 障害児教育総論Ⅰ(1) 障害児教育総論Ⅱ(1)	
		児 童 英 語		児童英語Ⅰ(2) 児童英語Ⅱ(2) 児童英語演習(2) 児童英語教育実習(1)	
		実 践 力 を 高 め る 領 域	保 育・教 育		保育実技特講Ⅰ(2) 保育実技特講Ⅱ(2) 保育実技特講Ⅲ(2) 保育実技特講Ⅳ(2) 保育実技特講Ⅴ(2) 保育実践演習(2) 教職実践実習(幼)(2) 教職実践実習(小)(2) 学校インターンシップⅠ(1) 学校インターンシップⅡ(1) 教職フィールドワークⅠ(2) 教職フィールドワークⅡ(2)
こども学の実践		保 育 士		保育実習指導Ⅰ(2) 保育実習Ⅳ(2) 保育実習指導Ⅱ(2) 保育所実習(2) 保育実習指導Ⅲ(2) 施設実習(2)	
		幼 稚 園		教育実習Ⅰ(幼稚園)(1) 教育実習Ⅱ(幼稚園)(4)	
		小 学 校		教育実習Ⅰ(小学校)(1) 教育実習Ⅱ(小学校)(4)	
こども学の総括	こども学演習		こども学演習Ⅰ(保育とこどもⅠ)(4) こども学演習Ⅱ(保育とこどもⅡ)(4) こども学演習Ⅲ(教育とこどもⅠ)(4) こども学演習Ⅳ(教育とこどもⅡ)(4) こども学演習Ⅴ(こどもセラピーⅠ)(4) こども学演習Ⅵ(こどもセラピーⅡ)(4) こども学演習Ⅶ(こどもセラピーⅢ)(4) こども学演習Ⅷ(こどもセラピーⅣ)(4) こども学演習Ⅷ(知的障害児文献講読)(4) こども学演習Ⅸ(こども文化演習)(4) こども学演習Ⅹ(こどもとメディア表現)(4) こども学演習Ⅺ(こどもと健康Ⅰ)(4) こども学演習Ⅻ(こどもと健康Ⅱ)(4)		
学 校 図 書 館 司 書 教 諭 に 関 す る 科 目			学校経営と学校図書館(2) 学習指導と学校図書館(2) 読書と豊かな人間性(2) 学校図書館メディアの構成(2) 情報メディアの活用(2)		

## 国際人間学部 こども学科 授業科目配当表

平成26年度入学生

国際人間学部 こども学科 履修規程 第1条第3項関係

卒業要件(最低修得単位数 132単位)

基礎教育科目(24単位以上)…人間的成長を促す領域(12単位以上)、情報の活用と表現力を高める領域(8単位以上)を含む  
専門教育科目(108単位以上)

履修方法：講義L, 演習S, 実験・実習・実技P

系列	領域	分類	授業科目名	履修方法	履修単位数		履修時期(週時間数)								備考		
					必修	選択	1前	1後	2前	2後	3前	3後	4前	4後			
基礎教育科目	人間的成長を	人間の精神	純心講座	L	2		2										
			人間の探求	L	2							2					
			キリスト教概論Ⅰ	L	2		2										
			キリスト教概論Ⅱ	L		2	2										
			聖書講読Ⅰ	L	2	2											
		聖書講読Ⅱ	L	2	2	2											
		社会的成長を	人文学・社会学	哲学Ⅰ	L	2	2										
				哲学Ⅱ	L	2		2									
				文学Ⅰ	L	2	2										
				文学Ⅱ	L	2		2									
				日本文学Ⅰ	L	2			2								
				日本文学Ⅱ	L	2				2							
				法学概論	L	2			2								
				日本国憲法	L	2			2								
				マス・メディア論	L	2		2									
	日本史			L	2	2											
	環境学習論			L	2	2	2										
	異文化理解Ⅰ			L	1		1										
	異文化理解Ⅱ			L	1			1									
	民俗学Ⅰ			L	2			2									
	民俗学Ⅱ			L	2				2								
	家族論	L	2		2												
	女性学	L	2		2												
	心理学	L	2	2													
	臨床心理学	L	2		2												
	健康	健康	音楽概論	L	2	2	2										
			美術	L	2	2											
			健康スポーツⅠ	P	1		2										
			健康スポーツⅡ	P		1		2									
			健康科学	L	2					2							
			健康と看護	L	2	2											
			食べ物と健康	L	2		2										
	認知症援助論	L	2	2													
	認知症援助論実習	P	1	3													
	基礎	基礎	課題解決法演習	S	2	2											
			総合人間科学	L	2		2										
			ボランティア論	L	2	2											
	就業力育成	就業力育成	就業力向上とキャリア形成	S	2		2										
			キャリアセミナー	S	2						2						
			インターンシップⅠ	P	1		2										
			インターンシップⅡ	P	1				2								
			学校インターンシップⅠ	P	1		2										
			学校インターンシップⅡ	P	1				2								
			地域貢献活動Ⅰ	S	2		2										
			地域貢献活動Ⅱ	S	2				2								
情報の活用と表現力を高める領域	情報技術	基礎情報処理	S	2		2											
		情報科学概論	L	2		2											
		コンピュータ演習Ⅰ	S	2		2											
		コンピュータ演習Ⅱ	S	2			2										
		マルチメディア演習Ⅰ	S	2				2									
	マルチメディア演習Ⅱ	S	2					2									
	外国語表現	外国語表現	総合英語演習Ⅰ	S	2		2										
			総合英語演習Ⅱ	S	2		2										
			中国語入門Ⅰ	L	2		2										
			中国語入門Ⅱ	L	2		2										
仏語入門Ⅰ			L	2		2											
仏語入門Ⅱ	L	2		2													
独語入門Ⅰ	L	2		2													
独語入門Ⅱ	L	2		2													

系列	領域	分類	授業科目名	履修方法	履修単位数		履修時期 (週時間数)								備考	
					必修	選択	1前	1後	2前	2後	3前	3後	4前	4後		
へこ	導も	こども学フィールドワーク	こども学フィールドワークⅠ	S	2	2										
			こども学フィールドワークⅡ	S	2	2										
			こども学フィールドワークⅢ	S	2	2										
			こども学フィールドワークⅣ	S	2	2										
専	こ	文	こども文化概論	L	2	2										
			音楽Ⅰ	S	2	2										
			音楽Ⅱ	S	2	2										
			音楽Ⅲ	L	2	2										
			こども文化とメディア	L				2								
			こども文学	L	2				2							
			海外こども文学	L	2							2				
			原語で読む絵本	S	2							2				
			表	現	保育内容 (表現) の理論と方法Ⅰ	S	2					2				
					保育内容 (表現) の理論と方法Ⅱ	S	2	2								
					保育内容 (言葉) の理論と方法	S	2		2							
					絵による表現	S	2		2							
工作による表現	S	2				2										
からだを動かすあそびⅠ	S	2				2										
からだを動かすあそびⅡ	S	2							2							
言語表現	S	2			2											
社会環境	保育内容 (環境) の理論と方法	S	2					2								
	国際こども学	L	2							2						
	現代社会とこどもの権利	L	2							2						
保	育	保育内容総論	S	2	2											
		子育ての原理	L	2		2										
		保育者論	L	2		2										
		保育課程論	L	2		2										
		保育内容 (人間関係) の理論と方法	S	2				2								
		乳児保育Ⅰ	S	2				2								
		乳児保育Ⅱ	S	2					2							
福	祉	社会福祉概論	L	2	2											
		相談援助	S	2		2										
		保育相談支援	S	2				2								
		児童家庭福祉	L	2			2									
		社会的養護内容	S	2				2								
		社会的養護	L	2				2								
こ	基	礎	基礎心理学	L	2		2									
			心理学の研究法	S	2					2						
			心理学統計法Ⅰ	S	2		2									
			心理学統計法Ⅱ	S	2				2							
			心理学基礎実験Ⅰ	P	2				4							
			心理学基礎実験Ⅱ	P	2						4					
	発	達	こ	こころの発達Ⅰ	L	2		2								
				こころの発達Ⅱ	L	2			2							
				こころの発達Ⅲ	L	2							2			
	心	臨	こ	個と向き合う心理学	L	2				2						
				こどものカウンセリング	L	2					2					
対	人	心	人間関係論	L	2	2										
			家族支援論	L	2	2										
			家族心理学	L	2		2									
障	害	児	重複障害・LD等のあるこどもの発達と病理Ⅰ	L	2				2							
			重複障害・LD等のあるこどもの発達と病理Ⅱ	S	2					2						
			障害児の支援	S	2					2						
			知的障害児の心理	L	2						2					
			知的障害のあるこどものカウンセリング	L	2							2				
健	康	管	小児保健概論	L	2	2										
			小児保健	L	2						2					
			小児保健実習	S	2				2							
			保育内容 (健康) の理論と方法	S	2		2									
			こどもの食事作り実践	S	2								4			

系列	領域	分類	授業科目名	履修方法	履修単位数		履修時期(週時間数)								備考
					必修	選択	1前	1後	2前	2後	3前	3後	4前	4後	
専	こども	教職	教職論(幼児・初等教育)	L	2					2					
			教育原理(幼児・初等教育)	L	2					2					
			発達と教育(幼児・初等教育)	L	2					2					
			教育制度論(幼児・初等教育)	L	2						2				
			カリキュラム編成論(幼児・初等教育)	L	2						2		2		
			道德教育の理論と方法(初等教育)	L	2							2			
			特別活動の指導法(初等教育)	L	2						2				
			教育の方法・技術(幼児・初等教育)	L	2						2				
			生徒指導の理論と方法(初等教育)	L	2						2				
			教育相談の理論と方法(幼児・初等教育)	L	2								2		
			幼児理解の理論と方法	S	2			2							
門	と	教	算数概論	L	2					2					
			理科概論	L	2					2					
			社会科概論	L	2					2					
			家庭総合	L	2					2					
			国語科教育法	L	2					2					
			算数科教育法	L	2						2				
			理科教育法	L	2						2				
			社会科教育法	L	2						2				
			生活科教育法	L	2						2				
			音楽科教育法	L	2						2				
育	の	教	図画工作科教育法	L	2					2					
			家庭科教育法	L	2					2					
			体育科教育法	L	2						2				
			障害児教育	特別支援教育概論	L	2						2			
				特別支援教育課程論	L	2							2		
				知的障害者教育指導法	S	2							2		
				障害児教育総論Ⅰ	L	1							1		
			障害児教育総論Ⅱ	L	1							1			
			児童英語	児童英語Ⅰ	L	2			2						
				児童英語Ⅱ	L	2				2					
児童英語演習	S	2						2							
児童英語教育実習	P	1								4					
科	実	践	保育実技特講Ⅰ	S	2					2					
			保育実技特講Ⅱ	S	2					2					
			保育実技特講Ⅲ	S	2					2					
			保育実技特講Ⅳ	P	2						4				
			保育実技特講Ⅴ	P	2							4			
			保育実践演習	S	2							2			
			学校インターンシップⅠ	P	1	2									
			学校インターンシップⅡ	P	1			2							
			教職フィールドワークⅠ	P	2			2							
			教職フィールドワークⅡ	P	2					2					
教職実践演習(幼)	S	2								2					
教職実践演習(小)	S	2								2					
目	こ	ども	保育実習指導Ⅰ	S	2			2							
			保育実習	P	4			4W							
			保育実習指導Ⅱ	S	2				2						
			保育所実習	P	2				2W						
			保育実習指導Ⅲ	S	2				2						
			施設実習	P	2				2W						
			幼稚園	教育実習Ⅰ(幼稚園)	S	1					2				
				教育実習Ⅱ(幼稚園)	P	4					3W				
			小学校	教育実習Ⅰ(小学校)	S	1							2		
				教育実習Ⅱ(小学校)	P	4							3W		
特別支援学校	特別支援教育実習Ⅰ	S	1							2					
	特別支援教育実習Ⅱ	P	2								2W				

系列	領域	分類	授業科目名	履修方法	履修単位数		履修時期（週時間数）								備考	
					必修	選択	1前	1後	2前	2後	3前	3後	4前	4後		
専門教育科目	こども学の総括	こども学演習	こども学演習Ⅰ（保育とこどもⅠ）	S	4								2	2		
			こども学演習Ⅱ（保育とこどもⅡ）	S	4									2	2	
			こども学演習Ⅲ（教育とこどもⅠ）	S	4									2	2	
			こども学演習Ⅳ（教育とこどもⅡ）	S	4									2	2	
			こども学演習Ⅴ（こどもセラピーⅠ）	S	4									2	2	
			こども学演習Ⅵ（こどもセラピーⅡ）	S	4									2	2	
			こども学演習Ⅶ（こどもセラピーⅢ）	S	4									2	2	
			こども学演習Ⅷ（こどもセラピーⅣ）	S	4									2	2	
			こども学演習Ⅸ（知的障害児文献講読）	S	4									2	2	
			こども学演習Ⅹ（こども文化演習）	S	4									2	2	
			こども学演習Ⅺ（こどもとメディア表現）	S	4									2	2	
			こども学演習Ⅻ（こどもと健康Ⅰ）	S	4									2	2	
			こども学演習Ⅼ（こどもと健康Ⅱ）	S	4									2	2	
学校図書館に関する教育科目	学校図書館に門	学校経営と学校図書館	L	2	2											
		学習指導と学校図書館	L	2		2										
		読書と豊かな人間性	L	2	2											
		学校図書館メディアの構成	L	2	2											
		情報メディアの活用	L	2	2											

## (5) 免許資格取得科目の履修について

選択として、以下の資格・免許状を取得できます。

保育士

社会福祉主事任用資格

幼稚園教諭一種免許状

小学校教諭一種免許状

特別支援学校教諭一種免許状（知的障害者）

学校図書館司書教諭

社団法人日本心理学会認定心理士

こども英語教師認定証

こども英語教育能力認定証

## 1) 保育士

本学では、以下に示す規定の科目及び単位を履修修得することで、保育士資格を取得できます。〔児童福祉法施行規則第6条の2第1項第3号の指定保育士養成施設の修業教科目及び単位数並びに履修方法（平成23年4月1日施行）に基づく〕

## ① 必修科目

系列	施行規則による教科目	単 位	本学授業科目	単 位		資格 必修
				必修	選択	
保育の本 質・目的 に関する 科目	保育原理	2	子育ての原理	2		○
	教育原理	2	教育原理（幼児・初等教育）		2	○
	児童家庭福祉	2	児童家庭福祉	2		○
	社会福祉	2	社会福祉概論		2	○
	相談援助	1	相談援助		2	○
	社会的養護	2	社会的養護		2	○
	保育者論	2	保育者論		2	○
保育の対 象の理解 に関する 科目	保育の心理学Ⅰ	2	こころの発達Ⅰ	2		○
	保育の心理学Ⅱ	1	幼児理解の理論と方法		2	○
	子どもの保健Ⅰ	4	小児保健概論		2	○
			小児保健	2		○
	子どもの保健Ⅱ	1	小児保健実習		2	○
	子どもの食と栄養	2	こどもの食事作り実践		2	○
	家庭支援論	2	家族支援論		2	○
保育の内 容・方法 に関する 科目	保育課程論	2	保育課程論		2	○
	保育内容総論	1	保育内容総論		2	○
	保育内容演習	5	保育内容（健康）の理論と方法		2	○
			保育内容（表現）の理論と方法Ⅰ		2	○
			保育内容（表現）の理論と方法Ⅱ		2	○
			保育内容（環境）の理論と方法		2	○
			保育内容（言葉）の理論と方法		2	○
			保育内容（人間関係）の理論と方法		2	○
	乳児保育	2	乳児保育Ⅰ	2		○
			乳児保育Ⅱ		2	○
	障がい児保育	2	重複障害・LD等のあるこどもの発達と病理Ⅱ		2	○
			障害児の支援	2		○
	社会的養護内容	1	社会的養護内容	2		○
保育相談支援	1	保育相談支援		2	○	
保育の表 現技術	保育の表現技術	4	音楽Ⅱ		2	○
			絵による表現		2	○
			工作による表現		2	○
			からだを動かすあそびⅠ	2		○
			言語表現		2	○
保育実習	保育実習指導Ⅰ	2	保育実習指導Ⅰ		2	○
	保育実習Ⅰ	4	保育実習		4	○
総合演習	保育実践演習	2	保育実践演習		2	○

## ② 選択必修科目

系 列	単 位	本学授業科目	単 位		資格 必修
			必修	選択	
保育の本質・目的 に関する科目		現代社会とこどもの権利		2	
		特別支援教育概論		2	
保育の対象の理解 に関する科目		こころの発達Ⅱ	2		
		こころの発達Ⅲ		2	
		心理学の研究法		2	
保育の内容・方法 に関する科目	5 以上	個と向き合う心理学	2		
		教育の方法・技術（幼児・初等教育）		2	
		こどものカウンセリング		2	
		重複障害・LD等のあるこどもの発達と病理Ⅰ		2	
		こども文化概論	2		
		こども文学		2	
		原語で読む絵本		2	
		こども学フィールドワークⅠ		2	
		こども学フィールドワークⅣ		2	
		国際こども学		2	
		保育の表現技術		音楽Ⅰ	
音楽Ⅲ				2	
からだを動かすあそびⅡ				2	
保育実習	1	保育実習指導Ⅱ		2	#1
	2	保育所実習		2	
	1	保育実習指導Ⅲ		2	#2
	2	施設実習		2	

#1または#2はいずれかを選択必修すること

## ③ 教養科目

系列	施行規則による教科目	単 位	本学授業科目	単 位		資格 必修
				必修	選択	
教養科目	外国語、体育以外の 科目	6 以上	人間の探求	2		○
			人間関係論		2	○
			基礎心理学	2		○
	外国語	2 以上	総合英語演習Ⅰ	2		○
			総合英語演習Ⅱ	2		○
	体育	1	健康科学		2	○
1		健康スポーツⅠ	1		○	



## 2) 社会福祉主事任用資格

本学では、以下に示す規定の科目及び単位を履修修得することで、社会福祉主事任用資格を取得できます。

## ① 社会福祉主事任用資格に関する必要単位数及び本学の授業科目

厚生労働省が定める科目名	最低必要 科目数	本学で定める授業科目	単位数	
			必修	選択
社会福祉概論	3科目以上	社会福祉概論		2
社会福祉事業史				
社会福祉援助技術論		相談補助		2
社会福祉調査論				
社会福祉施設経営論				
社会福祉行政論				
社会保障論				
公的扶助論				
児童福祉論		児童家庭福祉	2	
家庭福祉論				
保育理論				
身体障害者福祉論				
知的障害者福祉論				
精神障害者保健福祉論				
老人福祉論				
医療社会事業論				
地域福祉論				
法学		法学概論		2
民法				
行政法				
経済学				
社会政策				
経済政策				
心理学		基礎心理学 *	2	
		心理学 *		2
社会学				
教育学		教育原理（幼児・初等教育）		2
倫理学				
公衆衛生学				
医学一般				
リハビリテーション学				
介護概論				
栄養学				
家政学				

\*に関しては、2科目のうちどちらか1科目のみ申請可能

## 3) 幼稚園教諭一種免許状

本学では、以下に示す規定の科目及び単位を履修修得することで、幼稚園教諭一種免許状を取得できます。

## ① 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

免許法施行規則に定める科目	単位	本学授業科目	単位		教免 必修
			必修	選択	
日本国憲法	2	日本国憲法		2	○
体育	2	健康科学		2	○
外国語コミュニケーション	2	総合英語演習 I	2		○
情報機器の操作	2	情報科学概論	2		○

## ② 免許法による教科に関する専門教育科目及び本学の授業科目

免許法施行規則に定める科目区分等	単位	本学授業科目	単位		教免 必修
			必修	選択	
国語（書写を含む。）	6	こども文学		2	○
		海外こども文学		2	
算数		算数概論		2	
生活		こども文化概論	2		○
		こども文化とメディア		2	
音楽		音楽Ⅲ		2	○
図画工作		絵による表現		2	○
		工作による表現		2	
体育		からだを動かすあそび I	2		○

## ③ 免許法による教職に関する専門教育科目及び本学の授業科目

免許法による教職に関する専門教育科目		単位	本学授業科目	単 位		教免 必修
				必修	選択	
教職の意義等に関する科目	・教職の意義及び教員の役割 ・教員の職務内容（研修、サービス及び身分保証等を含む。） ・進路選択に資する各種の機会の提供等	2	教職論（幼児・初等教育）		2	○
教育の基礎理論に関する科目	・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	6	教育原理（幼児・初等教育）		2	○
	・幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程（障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。）		発達と教育（幼児・初等教育）		2	○
	・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項		教育制度論（幼児・初等教育）		2	○
教育課程に関する科目	・教育課程の意義及び編成の方法	18	カリキュラム編成論（幼児・初等教育）		2	○
			保育内容総論		2	○
	・保育内容の指導法		保育内容（健康）の理論と方法		2	○
			保育内容（人間関係）の理論と方法		2	○
			保育内容（環境）の理論と方法		2	○
			保育内容（表現）の理論と方法Ⅰ		2	○
			保育内容（表現）の理論と方法Ⅱ		2	○
			保育内容（言葉）の理論と方法		2	○
・教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）	教育の方法・技術（幼児・初等教育）		2	○		
生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目	・幼児理解の理論及び方法	2	幼児理解の理論と方法		2	○
	・教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教育相談の理論と方法（幼児・初等教育）		2	○
教職実践演習		2	教職実践演習（幼）		2	○
教育実習		5	教育実習Ⅰ（幼稚園）		1	○
			教育実習Ⅱ（幼稚園）		4	○

## ④ 免許法による教科又は教職に関する専門教育科目及び本学の授業科目

免許法施行規則に定める科目	単 位	本学授業科目	単 位		教免 必修
			必修	選択	
教科又は教職に関する科目	10*	現代社会とこどもの権利		2	

\* 「教科又は教職に関する科目」の選択科目又は最低修得単位を越えて履修した「教科に関する科目」若しくは「教職に関する科目」について、併せて10単位以上修得

## 4) 小学校教諭一種免許状

本学では、以下に示す規定の科目及び単位を履修修得することで、小学校教諭一種免許状を取得できます。

## ① 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目及び本学の授業科目

免許法施行規則に定める科目	単 位	本学授業科目	単 位		教免 必修
			必修	選択	
日本国憲法	2	日本国憲法		2	○
体育	2	健康科学		2	○
外国語コミュニケーション	2	総合英語演習 I	2		○
情報機器の操作	2	情報科学概論	2		○

## ② 免許法による教科に関する専門教育科目及び本学の授業科目

免許法施行規則に定める科目区分等	単 位	本学授業科目	単 位		教免 必修
			必修	選択	
国語（書写を含む。）	8	こども文学		2	○
		海外こども文学		2	
社会		社会科概論		2	○
算数		算数概論		2	○
理科		理科概論		2	○
生活		こども文化概論	2		○
		こども文化とメディア		2	
音楽		音楽Ⅲ		2	○
図画工作		絵による表現		2	○
		工作による表現		2	
家庭		家庭総合		2	○
体育		からだを動かすあそび I	2		○

## ③ 免許法による教職に関する専門教育科目及び本学の授業科目

免許法による教職に関する専門教育科目		単位	本学授業科目	単 位		教免 必修
				必修	選択	
教職の意義等に関する科目	・教職の意義及び教員の役割 ・教員の職務内容（研修、服務及び身分保障等を含む。） ・進路選択に資する各種の機会の提供等	2	教職論（幼児・初等教育）		2	○
教育の基礎理論に関する科目	・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	6	教育原理（幼児・初等教育）		2	○
	・幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程（障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の課程を含む。）		発達と教育（幼児・初等教育）		2	○
	・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項		教育制度論（幼児・初等教育）		2	○
教育の課程及び指導法に関する科目	・教育課程の意義及び編成の方法	22	カリキュラム編成論（幼児・初等教育）		2	○
	・各教科の指導法		国語科教育法		2	○
			社会科教育法		2	○
			算数科教育法		2	○
			理科教育法		2	○
			生活科教育法		2	○
			音楽科教育法		2	○
			図画工作科教育法		2	○
			家庭科教育法		2	○
	・道徳の指導法		道徳教育の理論と方法（初等教育）		2	○
・特別活動の指導法	特別活動の指導法（初等教育）		2	○		
・教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）	教育の方法・技術（幼児・初等教育）		2	○		
生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目	・生徒指導の理論及び方法 ・進路指導の理論及び方法	4	生徒指導の理論と方法（初等教育）		2	○
	・教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教育相談の理論と方法（幼児・初等教育）		2	○
教職実践演習		2	教職実践演習（小）		2	○
教育実習		5	教育実習Ⅰ（小学校）		1	○
			教育実習Ⅱ（小学校）		4	○

## ④ 免許法による教科又は教職に関する専門教育科目及び本学の授業科目

免許法施行規則に定める科目	単 位	本学授業科目	単 位		教免 必修
			必修	選択	
教科又は教職に関する科目	10*	現代社会とこどもの権利		2	

\* 「教科又は教職に関する科目」の選択科目又は最低修得単位を越えて履修した「教科に関する科目」若しくは「教職に関する科目」について、併せて10単位以上修得

## ⑤ 介護等体験

小学校教諭一種免許状を取得しようとする者は、「介護等体験」（福祉施設5日間、特別支援学校2日間）が必須となります。

## 5) 特別支援学校教諭一種免許状(知的障害者)

本学では、3) に示した小学校教諭一種免許状を取得するのに必要な科目及び単位を履修修得するのに加えて、以下に示す規定の科目及び単位を履修修得することで、特別支援学校教諭一種免許状(知的障害者)を取得できます。

## ① 免許法による特別支援教育に関する専門教育科目及び本学の授業科目

免許法施行規則に定める科目	単位	本学授業科目	単 位		教免 必修	
			必修	選択		
特別支援教育の基礎理論に関する科目	2	特別支援教育概論		2	○	
特別支援教育領域に関する科目	16	知的障害児の心理		2	○	
		こころの発達Ⅱ	2		○	
		こころの発達Ⅲ		2	○	
		障害児の支援	2		○	
		知的障害のあるこどものカウンセリング		2	○	
		特別支援教育課程論		2	○	
		こども学演習Ⅲ(教育とこどもⅠ)		4	#	
		こども学演習Ⅳ(教育とこどもⅡ)		4	#	
		こども学演習Ⅴ(こどもセラピーⅠ)		4	#	
		こども学演習Ⅵ(こどもセラピーⅡ)		4	#	
		こども学演習Ⅶ(こどもセラピーⅢ)		4	#	
		こども学演習Ⅷ(こどもセラピーⅣ)		4	#	
		こども学演習Ⅸ(こどもと健康Ⅰ)		4	#	
		こども学演習ⅩⅢ(こどもと健康Ⅱ)		4	#	
心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目 心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目		知的障害者教育指導法		2	○	
		こども学演習Ⅸ(知的障害児文献購読)		4		
以て免許の範囲に支えられずる科目と	5	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	重複障害・LD等のあるこどもの発達と病理Ⅰ		2	○
			重複障害・LD等のあるこどもの発達と病理Ⅱ		2	○
		心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	障害児教育総論Ⅰ		1	○
			障害児教育総論Ⅱ		1	○
心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての教育実習	3	特別支援教育実習Ⅰ		1	○	
		特別支援教育実習Ⅱ		2	○	

#はいずれかを選択必修すること

## 6) 学校図書館司書教諭

本学では、3) に示した小学校教諭一種免許状を取得するのに必要な科目及び単位を履修修得するのに加えて、以下に示す規定の科目及び単位を履修修得することで、学校図書館司書教諭の資格を取得できます。

## ① 学校図書館司書教諭講習規定第3条に定める科目及び本学の授業科目

学校図書館司書教諭講習規定に定める科目	単 位	本学授業科目	単 位		資格 必修
			必修	選択	
学校経営と学校図書館	2	学校経営と学校図書館		2	○
学校図書館メディアの構成	2	学校図書館メディアの構成		2	○
学習指導と学校図書館	2	学習指導と学校図書館		2	○
読書と豊かな人間性	2	読書と豊かな人間性		2	○
情報メディアの活用	2	情報メディアの活用		2	○

## 7) 社団法人日本心理学会認定心理士

本学では、以下に示す規定の科目及び単位を履修修得することで、認定心理士の資格を申請することが可能となります。

## ① 認定心理士資格認定細則別表による主題名及び本学の授業科目

	該当すると思われる細則別表による主題名	単 位		本 学 授 業 科 目	単 位		認定 単位	資格 必修
		(認定単位で計算)			必修	選択		
基礎 科 目	心理学概論	4以上	計 12 単 位 以 上	基礎心理学	2		2	○
				心理学		2	2	○
	心理学研究法	4以上		心理学の研究法		2	2	○
				心理学統計法		2	2	○
	心理学実験・実習	4以上		心理学基礎実験Ⅰ		2	2	○
				心理学基礎実験Ⅱ		2	2	○
選 択 科 目	教育心理学・発達心理学	4以上	各 領 域 4 単 位 以 上 3 領 域 以 上 か ら 選 択 ： 計 16 単 位 以 上	こころの発達Ⅰ	2		2	○
				こころの発達Ⅱ	2		2	○
				こころの発達Ⅲ		2	2	
	臨床心理学・人格心理学	4以上		発達と教育（幼児・初等教育）		2	2	
				個と向き合う心理学	2		2	○
				臨床心理学		2	2	
				こどものカウンセリング		2	2	
				教育相談の理論と方法（幼児・初等教育）		2	2	
				知的障害児の心理		2	2	
				知的障害のあるこどものカウンセリング		2	2	
	社会心理学・産業心理学	4以上		障害児の支援	2		2	○
				重複障害・LDのあるこどもの発達と病理Ⅰ		2	2	
				重複障害・LDのあるこどもの発達と病理Ⅱ		2	2	
				人間関係論		2	2	○
そ の 他	心理学関連科目		家族心理学		2	2	○	
			こども学演習Ⅰ（こどもセラピーⅠ）					
			こども学演習Ⅱ（こどもセラピーⅡ）		4	4		
			こども学演習Ⅲ（こどもセラピーⅢ）		4	4		
			こども学演習Ⅳ（こどもセラピーⅣ）		4	4		

注1) 合計 36 単位以上を履修修得することが必要となる。基礎科目では各領域 4 単位計 12 単位修得すること。選択科目では、3 領域から各領域 4 単位以上で合計 16 単位を満たしていること。さらに残りの 8 単位は表全体から充当すること。

注2) 表中の資格必修は、本学として推奨する科目への必修指定であり、日本心理学会の細則別表に指定されたものではない。

## 8) こども英語教師認定証

本学では、以下に示す規定の科目及び単位を履修修得することで、こども英語教師認定証が取得できます。

## ① こども英語教師認定証取得に関する必要単位数及び本学の授業科目

領 域	必要最低 単位	本 学 授 業 科 目	単 位		資格 必修
			必修	選択	
教職の意義	2	教職論（幼児・初等教育）		2	○
こどもの心理	2	こころの発達 I	2		○
		発達と教育（幼児・初等教育）		2	
こども文学	4	海外こども文学		2	○
		原語で読む絵本		2	
こども文化		こども文化概論	2		○
		国際こども学		2	
こども英語教授法	4	児童英語 I		2	○
		児童英語 II		2	○
こども英語演習	2	児童英語演習		2	○
こども英語教育実習	1	児童英語教育実習		1	○
英語基礎力養成	4	総合英語演習 I	2		○
		総合英語演習 II	2		○

## 9) こども英語教育能力認定証

本学では、8) に示したこども英語教師認定証を取得するのに必要な科目及び単位を履修修得するのに加え、以下に示す規定の科目及び単位を履修修得することで、こども英語教育能力認定証を取得できます。

## ① こども英語教育能力認定証取得に関する必要単位数及び本学の授業科目

領 域	必要最低単位	本学授業科目	単 位		資格 必修
			必修	選択	
英語音声学	2	英語音声学 (ことばと文化学科開講科目)		2	○
こども英語演習	2	こども英語教育教材開発演習 (ことばと文化学科開講科目)		2	○



## 別表 国際人間学部 こども学科 履修規程 第5条関係

「児童福祉法施行規則第6条の2第1項第3号の指定保育士養成施設の修業科目及び単位数並びに履修方法」(平成13年厚生労働省告示第198号)に基づく教科目

## (1) 告示第1条3号、第4条3号による教養科目

厚生労働省規定				本学の規定 (左に対応する第1条第3項に掲げる教科目)									
系列	教科名	授業形態	単位数	授業科目名	授業形態	単位数	卒業要件	資格要件	履修時期	要修得単位数	区分	分野	
							必修	必修					
教養科目	外国語、 体育以外の科目	不問	6以上	人間の探求	講義	2	○	○	3年	6	基礎教育科目	建学の精神	
				人間関係論	講義	2		○	1年			専門教育科目	対人心理
				基礎心理学	講義	2	○	○	1年				基礎心理
	外国語	演習	2以上	総合英語演習Ⅰ	演習	2	○	○	1年	4	基礎教育科目	外国語表現	
				総合英語演習Ⅱ	演習	2	○	○	1年				
	体育	講義	1	健康科学	講義	2		○	3年	3	基礎教育科目	健康	
実技		1	健康スポーツⅠ	実技	1	○	○	1年					
小計	設置単位10以上 修得単位8以上		設置単位 13 単位							13 単位			

(2) 告示第1条1号、第4条1号による必修科目

厚生労働省規定				大学の規定 (左に対応する第1条第3項に掲げる教科目)								区分	分野
系列	教科名	授業形態	単位数	授業科目名	授業形態	単位数	卒業要件 必修	資格要件 必修	履修時期	要修得単位数			
保育の本質・目的に関する科目	保育原理	講義	2	子育ての原理	講義	2	○	○	1年	2	14	専 門 教 育 科 目	保育
	教育原理	講義	2	教育原理 (幼児・初等教育)	講義	2		○	3年	2			教職
	児童家庭福祉	講義	2	児童家庭福祉	講義	2	○	○	1年	2			福祉
	社会福祉	講義	2	社会福祉概論	講義	2		○	1年	2			
	相談援助	演習	1	相談援助	演習	2		○	1年	2			
	社会的養護	講義	2	社会的養護	講義	2		○	2年	2			保育
保育の対象の理解に関する科目	保育の心理学Ⅰ	講義	2	こころの発達Ⅰ	講義	2	○	○	1年	2	14	専 門 教 育 科 目	発達心理
	保育の心理学Ⅱ	演習	1	幼児理解の理論と方法	演習	2		○	2年	2			教職
	子どもの保健Ⅰ	講義	4	小児保健概論	講義	2		○	1年	4			健康管理
				小児保健	講義	2	○	○	3年				
	子どもの保健Ⅱ	演習	1	小児保健実習	演習	2		○	2年	2			
	子どもの食と栄養	演習	2	こどもの食事作り実践	演習	2		○	3年	2			
家庭支援論	講義	2	家族支援論	講義	2		○	1年	2	対人心理			
保育の内容・方法に関する科目	保育課程論	講義	2	保育課程論	講義	2		○	1年	2	28	専 門 教 育 科 目	保育
	保育内容総論	演習	1	保育内容総論	演習	2		○	1年	2			健康管理
	保育内容演習	演習	5	保育内容 (健康) の理論と方法	演習	2		○	1年	12			表現
				保育内容 (表現) の理論と方法Ⅰ	演習	2		○	2年				
				保育内容 (表現) の理論と方法Ⅱ	演習	2		○	1年				
				保育内容 (環境) の理論と方法	演習	2		○	2年				
				保育内容 (言葉) の理論と方法	演習	2		○	1年				
				保育内容 (人間関係) の理論と方法	演習	2		○	2年				
	乳児保育	演習	2	乳児保育Ⅰ	演習	2	○	○	2年	4			保育
				乳児保育Ⅱ	演習	2		○	2年				
障がい児保育	演習	2	重複障害・LD等のあるこどもの発達と病理Ⅱ	演習	2		○	2年	4	障害児心理			
			障害児の支援	演習	2	○	○	2年					
社会的養護内容	演習	1	社会的養護内容	演習	2	○	○	2年	2	福祉			
保育相談支援	演習	1	保育相談支援	演習	2		○	2年	2				
保育の表現技術	演習	4	音楽Ⅱ	演習	2		○	1年	10	表現			
			絵による表現	演習	2		○	1年					
			工作による表現	演習	2		○	1年					
			からだを動かすあそびⅠ	演習	2	○	○	1年					
			言語表現	演習	2		○	1年					
保育実習	保育実習指導Ⅰ	演習	2	保育実習指導Ⅰ	演習	2		○	2年	2	保育士		
	保育実習Ⅰ	実習	4	保育実習	実習	4		○	2年	4			
総合演習	保育実践演習	演習	2	保育実践演習	演習	2		○	4年	2	保育・教育		
小 計		設置単位 51 以上 修得単位 51 以上	設置単位 74 単位							74 単位			

\* 保育実習Ⅰ (4単位) の内容は、保育実習 (保育所) 2単位  
 保育実習 (保育所以外の施設) 2単位である。  
 保育所以外の施設とは、乳児院、母子生活支援施設、障害児入所支援施設、児童発達支援センター (児童発達支援及び医療型児童発達支援を行うものに限る)、障害者支援施設、指定障害福祉サービス事業所 (生活介護、自立訓練、就労移行支援又は就労継続支援を行うものに限る)、児童養護施設、情緒障害児短期治療施設、児童自立支援施設、児童相談所一次保護施設又は独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園のことである。

## (3) 告示第1条2号、第4条2号による選択必修科目

厚生労働省規定				本学の規定（左に対応する第1条第3項に掲げる教科目）								
系 列	教科目	授業形態	単位数	授 業 科 目 名	授業形態	単位数	卒業要件	資格要件	履修時期	要修得単位数	区分	分野
							必修	必修				
保育の本質・目的に関する科目 保育の対象の理解に関する科目 保育の内容・方法に関する科目 保育の表現技術	各指定保育士養成施設において設定	6 以上	6 以上	現代社会とこどもの権利	講義	2			3年	6以上	専 門 教 育 科 目	社会環境
				特別支援教育概論	講義	2			3年			障害児教育
				こころの発達Ⅱ	講義	2	○		1年			発達心理
				こころの発達Ⅲ	講義	2			4年			基礎心理
				心理学の研究法	講義	2			2年			臨床心理
				個と向き合う心理学	講義	2	○		2年			教職
				教育の方法・技術(幼児・初等教育)	講義	2			3年			臨床心理
				こどものカウンセリング	講義	2			2年			障害児心理
				重複障害・LD等のあるこどもの発達と病理Ⅰ	講義	2			2年			文化
				こども文化概論	講義	2	○		1年			
				こども文学	講義	2			2年			こども学フィールドワーク
				原語で読む絵本	演習	2			3年			
				こども学フィールドワークⅠ	演習	2			1年			社会環境
				こども学フィールドワークⅣ	演習	2			1年			
				国際こども学	講義	2			3年			文化
				音楽Ⅰ	演習	2			1年			
				音楽Ⅲ	講義	2			1年			表現
からだを動かすあそびⅡ	演習	2			2年							
保育実習	保育実習Ⅱ又は保育実習Ⅲ	実習	2	保育所実習	実習	2		# 1	2年	2	保育士	
				施設実習	実習	2		# 2	2年			
	保育実習指導Ⅱ又は保育実習指導Ⅲ	演習	1	保育実習指導Ⅱ	演習	2		# 1	2年			
				保育実習指導Ⅲ	演習	2		# 2	2年			
小 計		設置単位 18 以上 修得単位 9 以上		設置単位 44 単位					10 単位以上			
合 計		設置単位 79 以上 修得単位 68 以上		設置単位 131 単位					97 単位以上			

上記科目は各系列からバランスよく履修すること。

\* # 1又は# 2はいずれかを選択必修すること。

\* 資格要件で必修となっている科目は必ず修得しなければならない。